

山麓もよう

交流の家周辺の体験情報をご紹介します!

【埋蔵文化財調査事業団 発掘情報館】 <http://www.gunmaibun.org/>

発掘情報館は渋川市北橋町にある開放された学習広場です。施設の中には、群馬県内で発見された遺物を間近で見られる資料展示室や遺跡情報室、図書室、学習相談室などもあります。



子どもたちに人気な体験学習メニューが豊富に用意されていることから、学校の学習・見学等で利用されることが多く、勾玉作りや土器作り、石器づくり、火起こし体験、粉ひき体験、磨製石斧を使った伐採実験など、発掘情報館ならではの体験を楽しめます。

発掘情報館は開放されており、資料展示室、遺跡情報室、体験学習室、図書室、学習相談室、研修室の施設があります。

体験や見学を通して社会科の授業などと上手くリンク出来ることも魅力のひとつです。是非、様々な楽しみ方のある発掘情報館に足を運んでみてください。(文：黛)

所要時間: 交流の家から車で40分 TEL: 0279-52-2513 (月～金・日9:00～17:00)
住所: 〒377-8555 群馬県渋川市北橋町下箱田784-2 休館日: 土、祝日、4/1、年末年始

リレーcolumn すたっふの目

『遊び』

文: 島崎 繁春(じちよう)
【しまざき しげはる】



ここ赤城に勤務してまもなく丸四年となりますが、子どもたちの歓声が聞こえて、楽しそうな姿をみることが出来る、そのような時間がもっとも好きです。

子どもの「遊び」の大切さについては、たくさんの方がいわれていますね。

夢中になれる時間(夢中になっているときの試行錯誤はちっとも苦にならない)。そして様々な身体を動かすこと(一様でない身体活動機能を活発にすること)。喜怒哀楽をお互いに表し、相手に気を配ること(相手がいることを当然のこととして受け入れる)。時間で、月で、季節で変化する自然のなかに身を置くこと(変化や姿を自明のこととして身体が覚えること)。喜んで遊びのための工夫や創造に熱中できること。重要なのは集団のなかで揉まれること。

こういうことを大人は承知しておかなければいけないと、いつも思っています。

山歩きが大好き。休日は奥様と仲良く登山を楽しんでいます。

つぶやき

問題は 人倫の欠如と 感じた年
 次年後に向け 更なる努力 (田村)
 山登り キャンプに炊飯 下草刈り
 夏に減量 冬に増量 (根岸)
 太陽と 子どもの笑顔 輝いて
 よかったなあー 山and太陽(^.^) (廣澤)
 仰ぎ見る すばらしきかな 赤城山
 赤も 緑も 思い出深き (坂田)
 組織との 個人のミッション 考えて
 不器用ながら 進んでゆくぞ (星野)
 より高き 嶺を目指して 日々精進
 赤城の職員 今日も邁進 (鈴木)
 赤城山 四季おりおりの 美しさ
 身体いっぱい 命の洗濯 (神山)
 サクラ咲く 便りを待って 道しるべ
 辺りを見ると もうすぐそこに (阿佐美)
 初雪に 犬とばかりに ウキウキし
 歳を忘れて 除雪する (島崎)
 懸命に 生きた昭和は 遠くなり
 ただついてくだけの 平成に (小野里)
 四十路(よそじ)見え 独りで降りる 我が身かな
 赤城のことも 夢のまた夢 (秋山)
 パソコンを 使うつもりが 使われて
 肩はがちがち 目はしばしば (山崎)
 今年こそ 三十までにと 言いながら
 いもうとだけが 増えていく日々 (黛)
 やりたいな そば食べ歩き ミヤマ探り
 ワカサギ釣りに ツツジ撮影 (小川)
 毎日が わくわくどきどき 赤城山
 からっかぜが 我が身にしむ (高瀬)
 どの土地も 忘れがたき 場所なれど
 赤城もそのひとつに なりつつある (柴崎)
 年も明け 心機一転 頑張りぞ
 定年近し 不安よぎる (佐藤)
 温泉で 幼い子ども 話してた
 みんなとつても 楽しそうだよ (内田)
 風荒れて 手ぶくろ通す 寒さかな
 幽き光 我が胸を射る (新井)
 からっかぜ どうもしないぜ 寒くない
 楽しく走れ 未来みつめて (井上)
 歩かない 通勤、仕事 車乗る
 心入れ替え 万歩計買おうかな (桜井)
 赤城来て 思いかえせば 気になるは
 髪細さと 体の重さ (中屋)
 思わず一句!...ものかげで ひとりニヤニヤ 原稿を
 一番はじめに 読むぜいたくよ
 (編集がかり)

風と太陽のくにからの通信誌

カラゴロリ

2-3
2013



「ウグイス色はメジロ色」

「ホ～ホケキョッ」の音が待ち遠しい今日この頃。声の主はもちろんウグイス(鶯)ですが、さて、「鶯色」とはどんな色でしょう? 表紙の鳥であるメジロの色を鶯色と混同しがちですが、全然違うのです。ぜひ自然の中で、本物の鶯色を見つけてみてください。

次号は、
4月1日発行予定!

風のおと

2年が過ぎようとしています

「所長のつぶやき」
「トピックス」更新中

体験の風を
おこそう



国立赤城青少年交流の家 <http://akagi.niye.go.jp/>

TEL:027-289-7224 (9:00~18:00)

FAX:027-289-7226

赤城 カラゴロリ

検索

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27

E-mail: akagi@niye.go.jp

着任して2年が過ぎようとしています。あっという間に過ぎました。この2年間、地域の方々や団体や学校が、自然体験を始めとした「体験活動」をする時に、いかに役に立つかを考えながら、一生懸命に行動してきたつもりです。しかしまだできていないことの方が多岐に及ぶ気がします。今号で、2年を終えるご挨拶となります。そして、来年度も赤城にいらるかどうかは未だ定かではありません。いられるといいなとは思っています。そして、私が着任して行ってきた『新しい公共型運営の試行実施』は、今年度で終了となります。しかしご心配なく。皆さんと一緒に、より良い

体験活動の為に努力していく姿勢には、1ミリの変更もありません。本部からは、新しい公共型運営の本格実施をしてくださいと言われていました。新年度からも、より一層、群馬県の、そして北関東の体験活動の振興のために努力していきますので、どんなことでも結構です、ご連絡ください。

所長 桜井義維(よしえ)

季節行事をみんなで祝う体験を

このイベントは、「赤城郷土の季節行事」「野外」「大家族」をキーワードにした3回シリーズの日帰りデイキャンプです。暮らしや行事の中にある楽しさ・喜び・豊かさを発見できる

早春デイキャンプ
プログラム概要

内容
1/6実施 新春につどう！～ 参加者110名 ・七草がゆ ・鏡もちであかぎづくり ・思いっきり新わり
2/3実施 ～節分につどう！～ 参加者83名 ・みんなで豆まき ・あかぎ汁づくり ・ひいらぎいわしづくり ・きなこあめづくり ・丸太切り
実施予定3/3 ～ひなまつりにつどう！～ ・太巻き寿司づくり ・春色お餅つき など

ように、また、こういった体験の一つひとつが、子どもたちの「原体験」（大勢でにぎやかに過ごす楽しさを体験的に知ること）となればと企画しました。

「お正月」がテーマの第1回は、七草がゆを作りました。小さな子どもたちも率先して七草を刻んでいました。丸太切り、火起こし、薪わりも行いました。第2回は「節分」にちなみ、あかぎ汁（けんちん汁にすいとんを入れたもの）を作りました。魔よけの「ひいらぎいわし」、大豆にちなんで「きなこあめ」作りもしました。次回の3/3が最終回です。



作ったひいらぎいわしを手に、いわしの身を丸かじり。二股にわかれた枝の先に、いわしの頭をさしました。= 2月3日、交流の家屋根付き広場にて

今回のイベントの運営は、交流の家だけでなく、地域の団体の方にも協力いただいています。各回の食事メニューは「富士見農産物加工組合」の方々のアドバイスをもとに作りました。イベント当日の調理指導や、昔の家庭での、行事の習わしなどを教えてもらいました。また、調理で使う道具として、災害時対応用の炊き出し釜「防災釜」を使用しています。阪神や東北の震災の時も、被災地に出勤していたものです。非常時の備えに少しでもつながればという意味合いも込めました。使い方は「富士見赤十字奉仕団」の方々に教えていただきました。第2回では、近隣の森を整備している「赤城南麓森林組合」の方々が“大のこぎり”の使い方を教えてください、2人組みでのこぎりを引き合いながら丸太切りをしました。

このように、毎回、世代、団体を越えて、にぎやかに行事をお祝いしています。交流の家ホームページの「トピックス」で、イベントの様子を紹介していますので、ぜひご覧下さい。

3/3も乞うご期待！（文：内田）



防災釜で調理をしている様子。作ってもらうだけでなく、自分たちで作ると、美味しさも増すようです。= 2月3日、交流の家屋根付き広場にて

これからの動き

下記の事業の詳細はこちらまでお問合せください⇒TEL027-289-7224(国立赤城青少年交流の家)

3/2～3【中学生春季野球大会】 1泊2日
群馬県内外の中学生野球部を対象にした交流試合です。

3/2～3【中学生ソフトボール大会】 1泊2日
群馬県内外の中学生ソフトボール部を対象にした交流試合です。

3/3【早春デイキャンプ～ひなまつりにつどう！おおきなあれ！ひなまつりパーティー】 日帰り
日本の行事シリーズ第3弾。太巻き寿司づくり、餅つきなどを楽しみます。みんなで子どもたちの成長を願いましょう。

3/16～18【自然体験活動にかかる指導者(リーダー)養成講習】 試行事業 2泊3日
国立施設の指導者養成担当職員とCONEトレーナーを対象としたものです。

4/13【あかぎ南ろく桜フェスタ】 日帰り
たくさんのお店が大集合するイベントです。焼きまんじゅう、うどん、おこわなどの飲食ブース、ツリーイング、ネイチャークラフト、焚き火などの体験コーナー、ご当地アイドル、和太鼓などのステージパフォーマンスなど盛りだくさん！お花見をしながら1日楽しめるイベントです。

……………出店・出演予定団体……………

- 前橋市立富士見中学校吹奏楽部
- AKAGIDAN-AKG-
- 湯けむり 美少女
- 上州榛東ふるさと太鼓
- 前橋市赤城少年自然の家
- ぐんま山森自然楽校
- アドベンチャー集団Do!
- チャウス自然体験学校
- 群馬大学工学部技術部
- 富士見赤十字奉仕団
- 富士見商工会青年部
- 富士見村特産品販売組合
- ほか多数の団体の方が出店します

プログラム紹介！

【スーパー竹とんぼ】

従来の伝承されている竹とんぼに比べて、ビックリするほど高く、そして長い時間飛ぶことができる竹とんぼです。特徴は、よく飛ぶために羽根の部分にひねり(角度)を加え、飛行機のプロペラのような形にします。これにより回転力、上昇力が劇的にUP！重要なのは、創作意欲と集中力。そして、羽根の角度！どれも「飛び」に大きく影響します。子どもから大人まではまってしまうプログラムです。ぜひ、このプログラムを体験してみてください。講師の先生たちが「わかりやすく」「丁寧に」教えてくれます。きっと、あなたも飛びの凄さに驚くことでしょう。



「竹とんぼって、うまく割れないと飛ばない…」という悩みから開放！



この竹とんぼは、「上州竹とんぼの会」の方が考案した、画期的な竹とんぼです。指導用キットも販売しています。(文：廣澤)
3時間プログラム・材料費1人100円・指導料別途必要

国立赤城青少年交流の家で活躍する、非常勤講師やボランティアの方をご紹介します

この人に会いたい

あかぎ自然観察講師

よしだ りゅうじ
吉田 龍司さん【ひげりゅう】(群馬県自然保護連盟 事務局長)



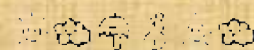
トレードマークの髭がおしゃれな吉田先生です。ガイドのひとコマ。

吉田先生は、交流の家プログラム「あかぎ自然観察」の講師として活躍いただいています。が、それはほんの一端の姿です。

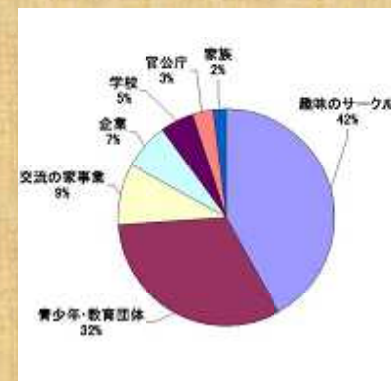
出身は前橋ですが、東京で、大手ゼネコンの技術者の仕事をされていました。群馬に戻るきっかけとなったのが、上越新幹線の建設工事。以降、群馬県の経済成長とともに、行政から委託される数々のダムや、高速道路などの建設に関わってこられました。暇ができると、ご家族には内緒で山に出かけていたそうです。

若い頃から山が好きで、「山とは50年のつきあい」とのこと。群馬に戻った時期に、群馬県自然保護連盟の会員となり、時間ができると自然保護活動、環境調査などに関わってこられました。そうです、片や開発側で仕事し、片や反対側で活動するという状況。当時は相当なあつれきがあったとのこと。「一方の立場でものを言うのは簡単。しかし現実にするには、かっこいいことだけではすまない。」すぐ明日の生活に結びつく状況で、対立の狭間に立ち、折衷案を提言してこられた信念の強さを、言葉の中にも感じました。定年後は、ライフワークとして自然保護連盟の仕事が続けられています。旅行会社主催の山旅ツアーの講師も10年ほど務めてこられました。自然のことだけでなく、人間的な魅力も併せ持つ吉田先生。ぜひ会っていただきたい方です。(文：柴崎)

利用のようす(12～1月)



12月の利用者数
...4,667人
45団体
1月の利用者数
...1,771人
14団体



みなさんの声

利用にあたりよくある質問

Q.代表者会議は参加しなくても良いですか？

団体の代表者または研修担当者、もしくはその方に代わる意思決定の出来る方のご出席をお願いしています。

内容は宿直・警備担当との顔合わせ、宿泊人数の確認、利用者の健康状態の確認、つどいの役割分担の確認、本所からの情報伝達、食事入浴時間の確認などです。

毎日、16時30分から管理研修棟1階講師ロビーで実施しております。大切な会議ですので必ずご参加ください。

Q.活動時間は何時から何時までですか？

朝は6:30起床となります。＜館内活動＞は22:00まで、＜野外活動＞は21:30までです。その後、会場の後片付け・掃除・戸締り・消灯確認し、宿舎やテントサイトへ移動、23:00に就寝となります。「つどい」「代表者会議」「退所点検」の時間、施設の移動時間等を考慮し、スケジュール作成をお願いいたします。生活時間については、ご利用のみなさんが気持ちよく生活するために是非お守りいただきますようご協力をお願いします。

なお、＜施設のなかの一日の流れ＞について、『利用ガイド』の「生活時間」でも確認できます。



アンケートより

ホームページが見つらく、どこに何があるか分かりません。

所内ではホームページの委員会があり、必要な情報が得られ、かつ分かりやすいホームページを目指し、日々取り組んでいます。利用ガイドや提出物の書式のダウンロード、空室状況、食堂のメニューや事業の報告などが見られるようになっていきます。最新情報としては、上武道路の開通についてお知らせしております。

この度、みなさんの「分かりづらい」という声にお応えすべく、ホームページの全面改定を予定しています。今までに何度も会議を重ね、リニューアルまであと一歩の所までこぎつけました。あと少し、お待ちください。

また、職員によるトピックス、所長のつぶやきは、随時更新中です。最近起こったあんなことやこんなことを発信しておりますので、ぜひご覧ください。リンクフリーでバナーも用意されています。リンクの方もよろしくご協力いたします。